

まめなかな運動

自給率の低い「大豆」の栽培・収穫・加工体験を通じて、食や農の大切さを伝える運動です。安心して暮らせる地域づくりをめざし「まめなかな(お元気ですか?)」をあい言葉におこなっています!

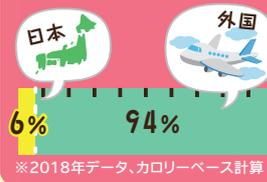
おうちで「まめなかな運動」

大豆まめなかなブック+プラス

手作りポットで枝豆(大豆)を育ててみよう!

大豆の自給率

大豆は国内自給率の低い作物。みんなで作って食べて応援しよう!



岐阜県JAグループが取り組む「まめなかな運動」。今回は、身近な材料「ペットボトル」を活用した手作りポットのDIYレシピや、それを使っておうちのベランダやお庭で枝豆(大豆)を育てる方法を紹介するよ! おうちの人と作ってみてね!



1. ペットボトルで手作りポットを作ろう!

1 道具、材料を準備する

【道具】

- ハサミまたはカッター ・ホチキス
- 透明のテープ(太めのもの)

【材料(1セット分)】

- 2ℓのペットボトル3本
- ポット用:中央がくびれたもの(2本)
- ケース用:丈夫なもの(1本)
- フェルト1枚(15×10cmあればOK)
- 不織布袋4枚(台所の三角コーナー用)
- うち2枚は栽培時の鳥よけ用に保管

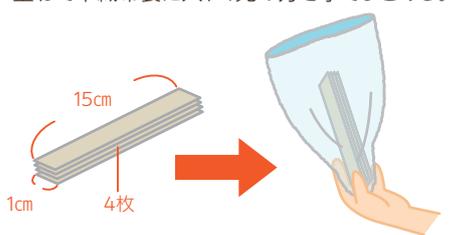
2 ペットボトルに穴をあけ、切る

ペットボトル(ポット用)はキャップをはずす。図のとおり、側面に穴をあけてから(向かいの面も)、3か所できりはなす。油性ペンで線を引いて切ってもOK



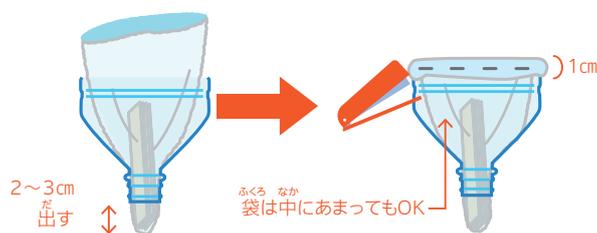
3 フェルトを切り、不織布袋に入れる

フェルトを1×15cmの帯状に4枚切る。これを重ねて不織布袋に入れ、先の方を手でまとめる。



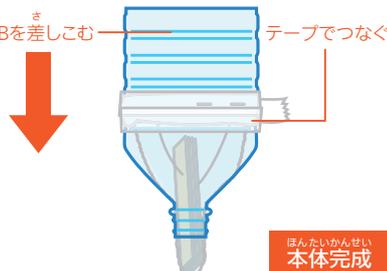
4 ③をAと合体させる

②のAをさかさまにし、口に向かって③を詰める。不織布袋を広げて1cm折り返し、Aのふちにごると一周、ホチキスでとめていく。



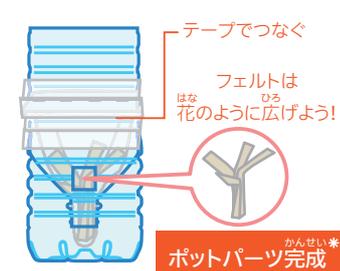
5 ④をBと合体させる

②のBのくびれ側の切り口を④に差しこみ、テープをまいてつなぐ。



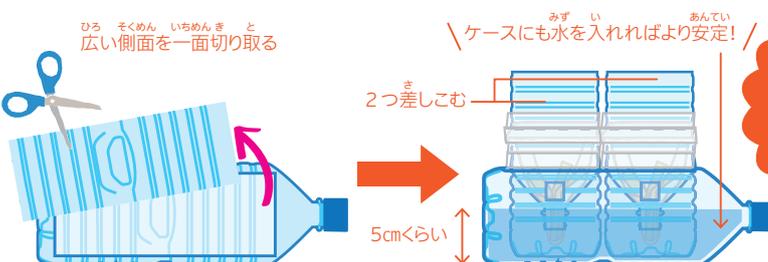
6 水受けと本体をつなぐ

②のCの水受けに⑤の本体を差しこみ、テープをまいてつなぐ。



7 手作りポットの安定力を高める

⑥のポットパーツをもう1つ作る。ペットボトル(ケース用)にキャップをし、側面を図のように切り取ってケースに。これにポットパーツを2つ差しこめば、安定力UP!



雨風に強い手作りポットの完成!!

ワンポイントアドバイス!

ポットパーツやケースをかざ飾りつけると楽しいよ! ぬの布やリボンをまいたり、油性ペンで絵をかいたり、シールをはったり、アレンジしてみよう!



*屋内で背丈の低い小さめの作物を育てる場合は、ポットパーツ1つでも栽培できる。

てづく えだまめ だいず そだ 2.手作りポットで枝豆(大豆)を育ててみよう!



栽培のポイント!!

1.土は肥料の混ざっている野菜栽培用の培養土を使おう。 **ゆっくりかけよう!**



2.水は受け皿に2cm

たまる量を、ゆっくり土にかけてやる。受け皿が乾きはじめたら同じように水をやろう。

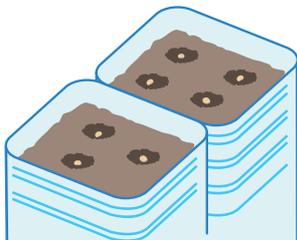


3.葉が黄色っぽくなってきたら栄養が足りない合図。成分が薄めの液肥を土にまこう。



① 種をまく (5月～7月上旬くらいまでOK)

培養土を詰めたポットに、深さ3cmほどの穴を3～4か所あけ、種を1つずつ入れて、やさしく土をかける。日が当たり、雨にぬれない軒下やベランダで育ててね!



経過: 0日

② 芽が出る/芽を守る

芽は鳥たちの大好物! ポットに不織布袋をかぶせ、鳥よけをする。不織布袋は風で飛ばされないように、ひもでしっかり固定する。芽が出て1週間もすれば、はずしてOK!

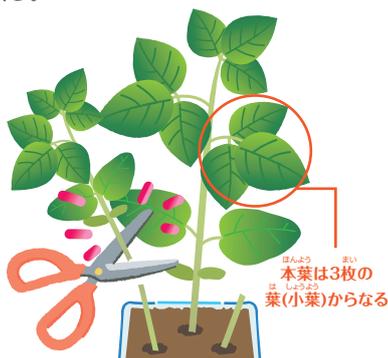


*ポットの材料を準備する時、取り置いておいた鳥よけ用。

経過: 4～6日

③ 葉が増える/苗をまびく

苗から本葉が3～4枚出てきたら、育ちのよい苗を1本選んで、残りは根元から切り取る。



本葉は3枚の葉(小葉)からなる

経過: 2～3週間

④ 茎がのびる/新芽をつむ

枝豆(大豆)は上のにびる植物。本葉が5枚ほど出たら新芽を切り落とす。すると枝葉が横へ広がる。

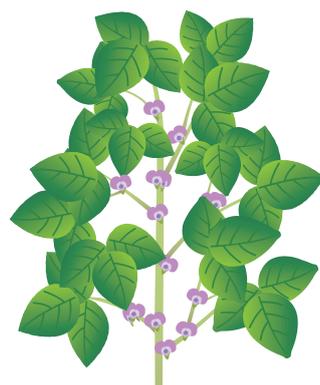


茎の先っぽの新芽を手でつまみ、芽のつけ根からハサミで切り落とす。

経過: 1か月

⑤ 花が咲く

花が咲き受粉がおこなわれる。受粉するとサヤがふくらみはじめる。



経過: 2か月

⑥ サヤがふくらむ/虫から守る

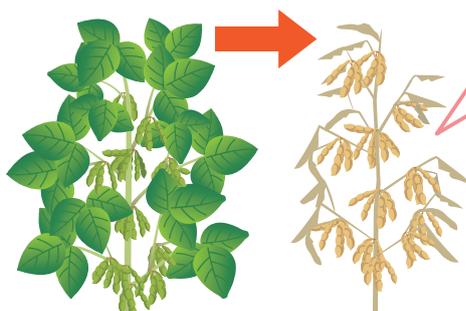
サヤがふくらんだら、カメムシなどの害虫が集まりやすいので注意! 見つけたら割りばしを使って取りのぞこう。



経過: 2か月半

⑦ 枝豆を収穫する

サヤの外側から見て中の豆がふくらんでいれば枝豆の収穫時。ここからもう1か月ほど育て続けると熟した大豆になる。



経過: 3か月半～4か月

チャレンジ!
⑧ 大豆を収穫する

葉が落ちて茎が枯れてきたら引きぬぎ、根を切って雨にぬれない場所で2週間乾燥させる。揺らしてサヤの中で豆が動く音が聞こえたら、取り出せる合図だよ!



おいしく食べよう!!

経過: 4か月半～5か月半